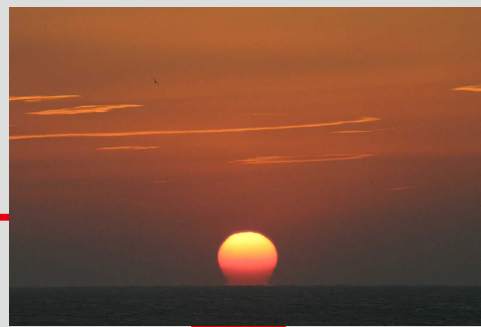




着物 婚礼用 大正11年頃
文化学園服飾博物館所蔵



写真：大関 徹

2022年度文化学園大学特別公開講座

赤と白の色物語

～命と永遠を願う心の色～

日時 2023年1月27日〔金〕

16:30—18:00〔予定〕

開催形式 オンライン〔Zoom〕

参加費無料

申込方法 事前申込制〔定員300名(先着順)〕

主催 文化学園大学



〔講師〕

大関 徹 氏

OHZEKI Tohru

文化学園大学造形学部 教授

千葉大学 工学部工業意匠学科(現・総合工学科デザインコース)卒。一般社団法人日本流行色協会調査研究部長を経て、2005年より現職。色彩学、色彩計画等を担当。一般社団法人日本流行色協会理事、一般財団法人日本色彩研究所理事、インターカラー(国際流行色委員会)委員、日本色彩学会会員



ウェディング・ドレス イギリス 1840年頃
文化学園服飾博物館所蔵



特別公開講座
特設サイトから
お申し込みください

<https://bwu.bunka.ac.jp/info/2022/10/15006>

申込期間

2022年12月12日(月)～2023年1月20日(金)(13:00まで)



写真：高橋智裕/アフロ

特別公開講座の開催にあたり

平素より本学の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本学では研究上の成果とリソースを、広く一般の方々にご紹介する機会の一つとして、長年にわたり公開講座を行なって参りました。このたびの特別公開講座は、多くの方に受講いただけるよう、昨年に引き続きオンライン形式で開催することにいたしました。これを機に、是非多くの方々にご参加いただきますと幸いです。

文化学園大学 公開講座実行委員会

【講演要旨】

赤と白の色物語 ～命と永遠を願う心の色～

かつて色には呪力があると信じられてきました。その代表色が赤。命を象徴し、魔を寄せ付けない力を持つとされてきました。他方、白は始まりの色であると同時に、永遠の世界を象徴する色でもあります。赤と白は私たちの最も身近な色でありながら、特別な色にも変容します。赤と白の歴史、文化、そして現代の生活との関連について考えてみたいと思います。

【講師略歴】 大関 徹 (おおぜき とおる) 文化学園大学造形学部 教授

千葉大学 工学部工業意匠学科(現・総合工学科デザインコース)卒。一般社団法人日本流行色協会調査研究部長を経て、2005年より現職。色彩学、色彩計画等を担当。一般社団法人日本流行色協会理事、一般財団法人日本色彩研究所理事、インターカラー(国際流行色委員会)委員、日本色彩学会会員

文化学園服飾博物館展覧会観覧について

本講座に参加され、アンケートにお答えいただいた方は、文化学園服飾博物館にて2023年2月14日(火)まで開催されている企画展「紅白 夢の競演! —さまざまな国の“赤”と“白”—」をお一人様1回のみ無料にて観覧いただけます。

文化学園服飾博物館 企画展

「紅白 夢の競演! —さまざまな国の“赤”と“白”—」

2022年12月9日(金)～2023年2月14日(火)

詳細はこちら ▶



※ 文化学園服飾博物館入館に際しては、本講座お申し込み時の氏名とアンケート回答メールを確認させていただきます。

お申し込みから受講までの流れ

特別公開講座特設サイトへ

講座の詳しい内容とオンラインでの受講についてご案内しています。



オンラインでの受講手続きと準備

受講のお申し込みは特別公開講座特設サイトから受け付けます。

申込期間: 2022年12月12日(月)～2023年1月20日(金)(13:00まで)

※本申し込みは、講座への参加を確約するものではありません。

お申し込みいただいた時点で定員(300名)に達している場合があります。お申し込み後に送られる受付完了メールをご参照ください。※本講座ではZoomを使用いたします。お申し込み完了後、講座の参加URLやミーティングIDなどをお送りいたします。

※パソコン、スマートフォンなどインターネット環境、Zoomのご利用手続きなどは、事前に申込者ご自身でご準備ください。

講座当日

お送りする参加URLにアクセスして、受講いただけます。受講後、簡単なアンケートに回答をお願いいたします。

【お問い合わせについて】 本講座に関するお問い合わせにつきましては、特別公開講座特設サイトのご案内やリンクしておりますマニュアルをご参照くださいますようお願いいたします。